

2022年1月1日 初詣礼拝 (①9時 ②11時) <洗礼式>

司 会
祈 禱
奏 楽

賛 美 新聖歌20番「主の真実はくしきかな」
(心に感謝をもちながら)(栄光の雲)

主の祈り

聖 書 ヨシユア記1章5～9節 (P301)

音 楽 西田美栄子姉&宮川由起子姉 (伴奏:田中隆美姉)(V)

メッセージ 「強くあれ、雄々しくあれ」 大川従道主任牧師

賛 美 「雄々しくあれ」(聖歌657番・献金)

頌 栄 「父・み子・み霊の」(聖歌383番)アーメン

祝 禱

「この律法の書を口から離さず、昼も夜もこれを唱え、書かれていますすべてのことを守り行いなさい。そうすれば、あなたは行く先々で栄え、成功を収める。」
(ヨシユア一の八 聖書協会共同訳)

【大和ニュース】

☆謹賀新年！命守られ、主のみ手の中で、新しい年を迎えられて大感謝です。

「神よ！変えられないものを受け容れる心の静けさと

変えられるものを変える勇氣と

その両者を見分ける英知をお与えください」(ラインホルド・ニーバー)

☆受洗おめでとうございます。①中村陽菜乃さん(小4・日曜学校の生徒)

* 年間聖句は1人1枚ずつ差し上げます。ロビーで販売の色紙は50円です。

ご自身でのコピーはご自由に。(英語、韓国語、スペイン語、中国語)

* 明日は、本年最初の「主日礼拝」です。9時と11時の2回のみ。

説教と独奏(チェロ)は、スウェーデンのポーマン宣教師。通訳はルリ子先生。

石の枕

新年明けましておめでとうございます。今年も「いつも喜び、たえず祈り、すべてを感謝せよ！」(I テサロニケ5章16～18節)で、毎日を過ごしましょう。新しい年です。「キリストに接木されると、日々新しい」です。

それから「いつも笑いましょう!」。あなたの笑顔は、日本一です。他人に力を与え、鏡を見れば、自分の美しさが分かります。あなたの宝は、笑顔です。

キリスト教最大の思想家とされるアウグスティヌスの言葉にちょっとビックリするチャレンジがあります。

「世間は新年の贈り物をしたいだろうが、あなたは施しをすべきである。

世間は陽気に歌いたいだろうが、あなたは聖書のみ言葉に近づくべきである。

世間は急いで演劇に赴きたいだろうが、あなたは教会に行くべきである。

世間は自分を酔わせたいだろうが、あなたは断食して祈るべきである。」

当時、ローマでは1月1日を迎えると、人々は飲めや歌えのドンチャン騒ぎをし、また高価な新年の贈り物を交換して過ごす習慣があったようです。

それに対してアウグスティヌスは、1年の最初の日には、まず聖書を読み、教会に行くこと、そして華やかな生活を慎み、断食祈禱を行い、貧しい人への施しをすべきことを語ったのです。

モーセは死んだ時、120歳であったが、「目はかすまず、気力は衰えていなかった。」(申命記34章7節) スゴイ!!

後継者のヨシュアは、「知恵の霊に満ちた人であった。モーセが彼の上に乗手を置いたからである。イスラエルの人々は彼に聞き従い、主がモーセに命じられたとおりにおこなった。」(申命記34章9節) スバラシイ!

私の決心は、今年召されても、笑顔で天国に行けるように、主に喜ばれる毎日を過ごしたい。愚僕のためお祈り下さい。私も皆のために祈り続けます。

God loves you, so do !!! 聖霊に満たされ続けましょう!